

# 公開実用 昭和 58—110815

(Utility Model Application)

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭58—110815

⑪ Int. Cl.<sup>3</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和58年(1983)7月28日

G 01 D 7/00

6470-2F

G 09 F 13/04

6517-5C

H 01 C 10/00

7303-5E

審査請求 未請求

(全 頁)

⑭ ツマミ表示装置

寝屋川市日新町2番1号オンキ  
ヨー株式会社内

⑮ 実 願 昭57—7071

⑯ 出 願 人 オンキヨー株式会社

⑰ 出 願 昭57(1982)1月21日

寝屋川市日新町2番1号

⑱ 考 案 者 門野貞夫

⑲ 代 理 人 弁理士 佐當弥太郎

## 明 細 書

## 1. 考案の名称

ツマミ表示装置

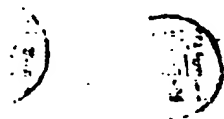
## 2. 実用新案登録請求の範囲

L形取付金具(3)の垂直部に回動可変電気素子本体(1)を取付け、軸端にツマミ(2)を取付けた回動可変電気素子本体(1)の軸中央に取付けたカサ歯車(4)とバネ(9)で下方に押圧されつつ歯合して、連回転する皿状回転フィルター(5)をL形取付金具(3)の水平部に取付けた軸(6)により軸着し、軸(6)上端に取付けたランプ(7)の照射により透明回転フィルター(5)の外周面に印刷した数字、色彩等標示を前方に配置した透過窓(8)を通して表示するツマミ表示装置。

## 3. 考案の詳細な説明

本考案はツマミ上方にある透過窓に、ツマミの回動による音量変化、音質変化等をランプ照射により数字、色彩等標示で表示するツマミ表示装置に関するものである。

従来、可変抵抗器等回動可変電気素子の回転量



2

を認識する表示方法は、前面パネルのツマミ外面に数字にて表記されていた。音楽を楽しむ場合、オーディオルームを暗くすることが多くなると前面パネルに表示された数字が見えなくなり、調節に苦勞する欠点があった。

本考案は上記欠点を取除く為に考案されたもので、図面に示す実施例について説明すれば、第1図に示すごとく、前面に配置した透明パネル9に平行するL形取付金具3の垂直部に可変抵抗器等回動可変電気素子本体1を取付け、軸端に透明パネル9より前方に突出するツマミ2を取付けた回動可変電気素子本体1の軸中央に取付けたカサ歯車4により、パネ9で下方に押圧されつつ歯合して連回動する皿状回転フィルター5をL形取付金具3の水平部に取付けた軸6により軸着し、軸6上端に取付けたランプ7の照射により透明回転フィルター5の外周面に印刷した数字、色彩等標示を前方に配置した透過窓8を通して表示するツマミ表示装置である。

本考案は上記のような構造になっているので、



8

ツマミを回動させることにより、カサ歯車を介して回転フィルターを廻し、ランプの照射により回転フィルターに印刷せる文字、色彩等標示を変化させる構造で、使用者は暗いオーディオルームであっても透過窓に表示する標示により、音量調節、音質調整等調節をツマミを回動させて容易に修正可能である。

本考案は以上に述べたごとく、ツマミ回動による電気的特性の変化と変化量を透過窓の標示により認知するもので、標示を色彩によるデザインの变化を加えることにより、オーディオルームの雰囲気を変える等音楽を楽しむ雰囲気を種々発展させる有益な考案である。

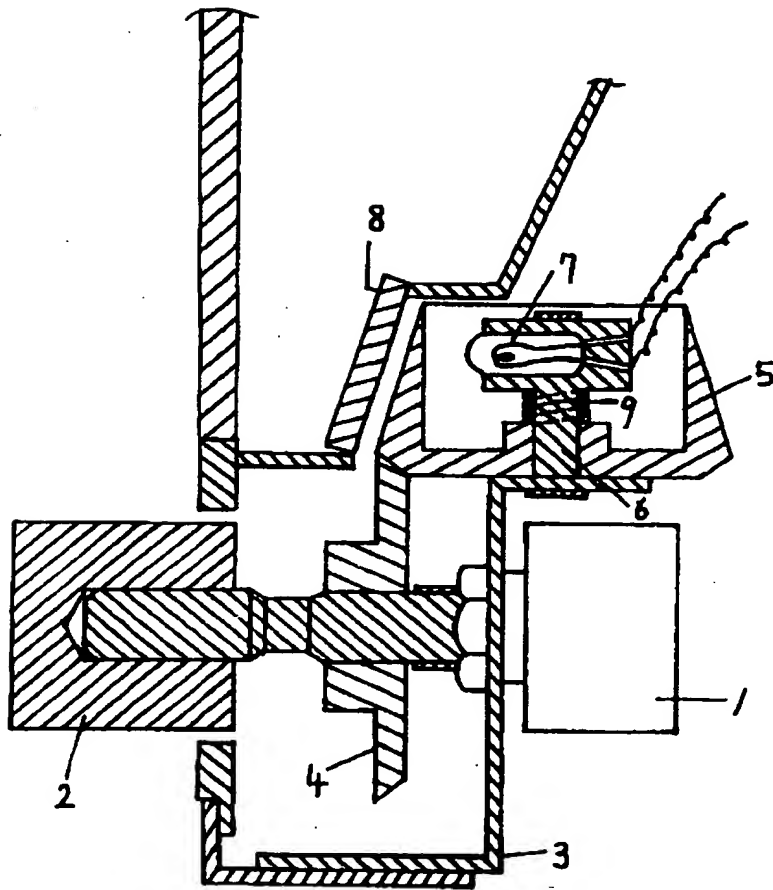
#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案ツマミ表示装置断面図。

1は回動可変電気素子本体、2はツマミ、3は取付金具、4はカサ歯車、5は回軸フィルター、6は軸、7はランプ、8は透過窓、9はバネ。

実用新案登録出願人 オンキヨー株式会社

図 1



130

実用新案登録出願人 オンキロー株式会社  
代理人 弁理士 佐 富 彌 太 郎

実開58-110815

# 公開実用 昭和 58—110815

⑭ 日本国特許庁 (JP)

⑮ 実用新案出願公開

⑯ 公開実用新案公報 (U)

昭58—110815

⑰ Int. Cl.<sup>3</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑱ 公開 昭和58年(1983)7月28日

G 01 D 7/00

6470-2F

G 09 F 13/04

6517-5C

H 01 C 10/00

7303-5E

審査請求 未請求

(全 頁)

⑲ ツマミ表示装置

寝屋川市日新町2番1号オンキ  
ヨー株式会社内

⑳ 実 願 昭57—7071

㉑ 出 願 人 オンキヨー株式会社

㉒ 出 願 昭57(1982)1月21日

寝屋川市日新町2番1号

㉓ 考 案 者 門野貞夫

㉔ 代 理 人 弁理士 佐當弥太郎

## 明 細 書

## 1. 考案の名称

ツマミ表示装置

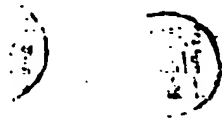
## 2. 実用新案登録請求の範囲

L形取付金具(3)の垂直部に回動可変電気素子本体(1)を取付け、軸端にツマミ(2)を取付けた回動可変電気素子本体(1)の軸中央に取付けたカサ歯車(4)とバネ(9)で下方に押圧されつつ歯合して、連回転する皿状回転フィルター(5)をL形取付金具(3)の水平部に取付けた軸(6)により軸着し、軸(6)上端に取付けたランプ(7)の照射により透明回転フィルター(5)の外周面に印刷した数字、色彩等標示を前方に配置した透過窓(8)を通して表示するツマミ表示装置。

## 3. 考案の詳細な説明

本考案はツマミ上方にある透過窓に、ツマミの回動による音量変化、音質変化等をランプ照射により数字、色彩等標示で表示するツマミ表示装置に関するものである。

従来、可変抵抗器等回動可変電気素子の回転量



2

を認識する表示方法は、前面パネルのツマミ外方面に数字にて表記されていた。音楽を楽しむ場合、オーディオルームを暗くすることが多くなると前面パネルに表示された数字が見えなくなり、調節に苦勞する欠点があった。

本考案は上記欠点を取除く為に考案されたもので、図面に示す実施例について説明すれば、第1図に示すごとく、前面に配置した透明パネル9に平行するL形取付金具3の垂直部に可変抵抗器等回動可変電気素子本体1を取付け、軸端に透明パネル9より前方に突出するツマミ2を取付けた回動可変電気素子本体1の軸中央に取付けたカサ歯車4により、パネ9で下方に押圧されつつ歯合して連回動する皿状回転フィルター5をL形取付金具3の水平部に取付けた軸6により軸着し、軸6上端に取付けたランプ7の照射により透明回転フィルター5の外周面に印刷した数字、色彩等標示を前方に配置した透過窓8を通して表示するツマミ表示装置である。

本考案は上記のような構造になっているので、





8

ツマミを回動させることにより、カサ歯車を介して回転フィルターを廻し、ランプの照射により回転フィルターに印刷せる文字、色彩等標示を変化させる構造で、使用者は暗いオーディオルームであっても透過窓に表示する標示により、音量調節、音質調整等調節をツマミを回動させて容易に修正可能である。

本考案は以上に述べたごとく、ツマミ回動による電気的特性の変化と変化量を透過窓の標示により認知するもので、標示を色彩によるデザインの变化を加えることにより、オーディオルームの雰囲気を変える等音楽を楽しむ雰囲気を種々発展させる有益な考案である。

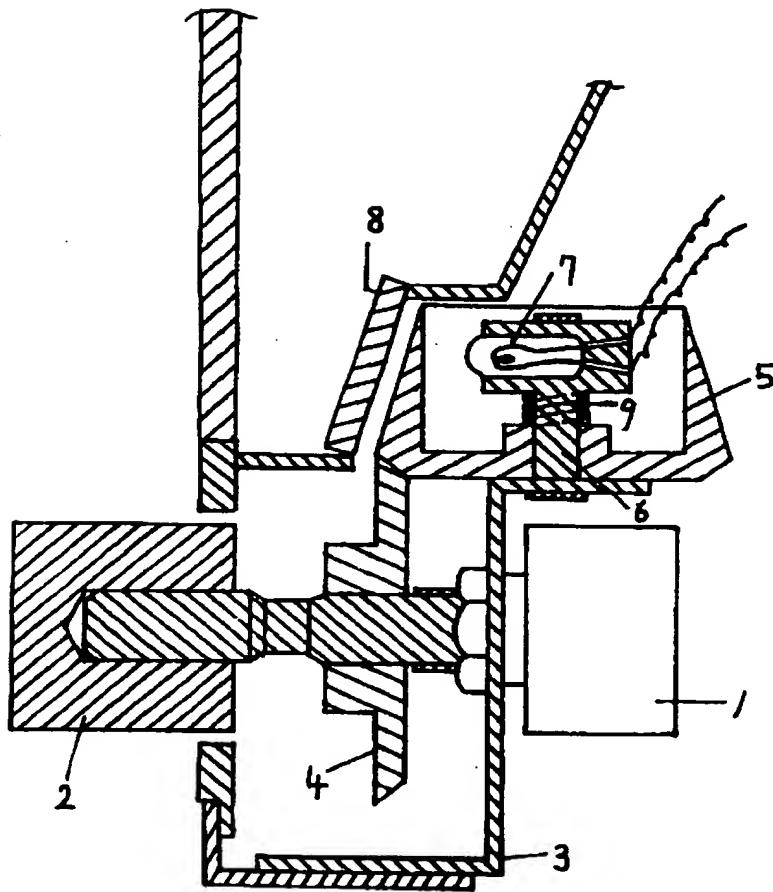
#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案ツマミ表示装置断面図。

1は回動可変電気素子本体、2はツマミ、3は取付金具、4はカサ歯車、5は回転フィルター、6は軸、7はランプ、8は透過窓、9はバネ。

実用新案登録出願人 オンキヨー株式会社

図 1



130

実用新案登録出願人 オシキヨ株式会社  
代理人 弁護士 佐 富 彌 太 郎

実開58-110815